別紙様式２

技術相談申込票（貯蔵出荷管理技術相談用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 署名 |  | 製造者名 |  |
| 担当者名 |  | 担当者御連絡先 |  |
| 実施方法 | 　いずれかを丸で囲んでください。・　臨場　・　来室　・　鑑定官室送付（講評はオンライン）・　その他（　　　　　　　　　　） |
| 相談希望日等 | ・第一希望：令和　　年　　　月　　　日（上旬・中旬・下旬）・第二希望：令和　　年　　　月　　　日（上旬・中旬・下旬）都合の悪い日等（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）※必ず第二希望まで御記入ください。 |
| 相談項目 | 　いずれかを丸で囲んでください。また、点数を記載してください。１　きき酒（点数：　　　点）２　強制劣化試験（点数：　　　点）　　強制劣化（70℃で１週間）させた後、着色度の分析及び官能評価を行い、貯蔵酒の潜在的な老ねやすさを予測することで、貯蔵酒の出荷の順番や活性炭の使用量の検討等を行います。３　ブレンド等よる技術支援（点数：　　　点）　　長期在庫が見込まれる貯蔵酒について、ブレンド等による酒質改善支援を行います。 |
| 留意事項 | ・１項目当たり200ｍL程度の酒を準備してください。・別紙様式３「貯蔵出荷管理技術相談票」に必要事項を御記入の上、相談当日御持参ください（「鑑定官室送付」の場合は酒に同封してください。）。 |